



冬のとときサタ実行委員会
稲吉 伸英さん

企画広報課 ☎66・1145

市民の願いを 巨大ペットボトルツリーに

蒲郡の冬の夜を彩るイルミネーション。その中に騒然とそびえたつクリスマスツリー。その素材はペットボトル。

家庭で使ったペットボトルをリユースして、それに市民の皆さんがさまざまな願いを書きます。将来の希望に満ちた夢、友達との熱い友情、彼氏彼女との甘い恋愛、家族の健康、商売繁盛などなど、たくさんの方のたくさんの願いがひとつのクリスマスツリーになり、蒲郡の新たなシンボルとして人と人、人と街との絆をはぐくんでいきます。

約2千本のペットボトルを使って、5メートルのシンボルツリーを1台と2メートルのミニツリーを5台設置します。皆さんの願いをペットボトルにのせて、蒲郡の

街を彩りましょう。

今年の冬は「しるもん」が熱い

蒲郡市内の飲食店による、しるもん(スープ)に特化したグルメイベントを開催します。名付けて「しるもんサミット」。そのまんまですが、ネーミングはシンプルが一番。寒い冬の夜に温かいしるもんを食べ、心身ともにホッとしましょう。また、蒲郡の新たなグルメを発見できる場になるかもです。

そのほかにも、たくさんの方の催しを用意しています。蒲郡の新たな冬のお祭りとして、大人から子どもまでたくさんの方に楽しんでいただける内容となっています。皆さん、ぜひとも遊びに来てください。

冬のとときサタ 願いのツリープロジェクト

とき 11月29日(土)～1月17日(土)
ところ 生命の海科学館周辺

点灯式

11月29日(土)

午後4時～8時30分

内容 ステージイベント(キッズダンスなど)、しるもんサミット、お祭り屋台、堀内康雄リサイタル(バリトン歌手)
ワークシヨップ

11月3日(祝)

午前10時～午後4時



芸員 小田 美紀

博物館 ☎68・1881

史上最高のエンタリー数になっているという「ゆるキャラグランプリ2014」。エンタリーNo.1700「ガマゴリラ」は、アラフォー以上の方なら「蒲郡のガマゴリラ」というキャッチフレーズとセットで記憶のどこかに残っているのではないのでしょうか。

蒲郡ボートのマスコットキャラクターとして誕生した「ガマゴリラ」は、前述のフレーズで昭和57年頃にテレビCMに登場していましたが、語呂合わせが良く耳に残りやすかったのか、自己紹介で蒲郡出身と名乗ると「ああ、ガマゴリラの〜」とちよくちよく言われたものです。

その後、平成年代になってからは「いいじゃんー蒲郡」をキャッチフレーズにした飯島直子さん(平成7～8年)・細川ふみえさん(平

蒲郡のゆるキャラたち

成9年)、平成11年に誕生した「トトまる」を初めとするキャラクターたちが登場するCMがお茶の間に流れ、いつの間にか「ガマゴリラ」の姿を見かけなくなっていました……。

その「ガマゴリラ」が、蒲郡シテイセールスプロジェクトのキャラクターとして昨年の蒲郡まつりから復活。今年2月に放送された某テレビ番組の観光協会対決でも蒲郡を精一杯PRしてくれました。

まだ「ゆるキャラ」という言葉が生まれていなかった頃から活動していた「ガマゴリラ」にも、「トトまる」を筆頭に、蒲郡商店街振興組合の「こんきち」、竹島水族館の「タケアシくん」、西浦温泉観光協会の「あさひちゃん&ゆーひくん」など、蒲郡の情報発信を担う仲間たちが増えました。この広報がお手元に届く頃には「ゆるキャラグランプリ」の投票が締め切られており、あとは結果を待つばかりです。



「ハートム」もいるよ!